

ワニのガルド

## 「わたしがガルドのようになれば…」

3年 K・Kさん

ガルドは、さびしい人だけに見える、元は人間だったワニのお化けです。

ヒナちゃんは、引っこして来たばかりで、まだクラスに、なかのいい子がいないので、ひとりぼっち…。アヤカちゃんは、みんなのあこがれるアイドルのようにかわいい女の子だけで、人気のある時だけ、よってくる人につきその自分（カックつけること）を見せて、心はひとりぼっち…。そんなさびしい思いをしていた二人の前にガルドがあらわれて、サポーターになりました。

ガルドは、生まれてきたからにはたったひとりでもいいので、友だちをつくってほしい」といつも思っていたから、ひとりぼっちだったヒナちゃんとアヤカちゃんが友だちになってゆいー無二な二人になってくれたらなあとながっていたのではないかと思えます。

わたしもクラスがえをした時、一日も早くたくさんの友だちが出来てほしいと、ついついよくばってしまい、実さいはそんなにすぐ友だちが出来ず、ゆう気のないうちに自しんをなくしたことがあります。でも入学式の時、一番最しよに話した友だちが今でもずっと親友です。そして、曜日によって都合の合う遊び友だちもいるので毎日楽しくすごしています。友だちの多い少ないは関係ありません。

ガルドの、会いたいと思っただれかがいるってことはな、もう、ひとりじゃないってことなんだ、という、すてきな言葉が大好きです。

わたしも、人間の人生が終わったら、(元は人間の)かわいい小鳥ニになって、ひとりぼっちでさびしそうな顔をしている人のかたとまって、そっと耳元でさやきます。

「わたしが、あなたのかたとまっていてと安心してねむくなってしまおうように、あなたといっしょにすごしたい、友だちになりたいと思う人がきつと近くにいます、あ、チュンチュン。」